



ちとせたい

学校だより 第 6 号
令和 6 年 9 月 3 0 日
六ヶ所村立千歳平小学校
文責：教頭

デジタルとアナログの“二刀流”

校長 尾崎 修 一

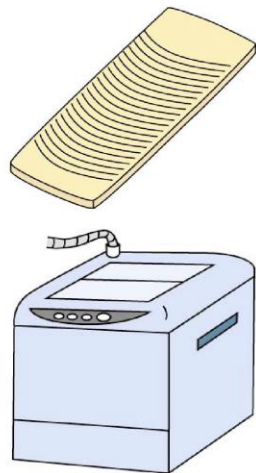
新型コロナウイルス感染症が第5類になって、1年強が過ぎた今年の夏休み。コロナ禍前のように観光業が活況を呈してきたばかりか、円安の影響によって大勢の外国人観光客が来日したというニュースは、皆様もご存じのことと思います。私も、コロナ前まで毎年1回、大学時代からの仲間の集まりを5年ぶりに行い、コロナ禍が本当に終わったと実感しました。

約3年間のコロナ禍で、教育界も大きく変わりました。タブレット端末を用いた授業、オンラインを活用した遠隔授業や合同学習。保護者の皆様の携帯電話を利用した学びポケットからの出欠確認やお知らせの発信など、早く確実に情報を伝達・収集でき、デジタル化の急激な進展でより便利になりました。これらは、社会全体の「アナログからデジタルへの移行」が進められている中の一つです。例えば、郵送されていた文書がメール送信になってきたり、本が電子書籍（説明書含む）になったり、CDやDVDが音楽配信や動画配信で視聴できるようになったりと、実際に手に取っていた物が、目には見えない電子媒体に変わってきました。種別にもよりますが、今ではほぼ100%近くデジタル化されてしまった物があれば、まだほとんどデジタル化が進んでいない物もあつたりします。いずれにしても、今後ますますデジタル化が進むことは間違いなく、これからの時代を生きる子どもたちにとっては、必要不可欠なスキルと考えます。

ただ、実際問題として、全てがデジタルだと不都合が生じたりもします。自然災害等で停電が続いた時、電気を必要とする物（デジタル系）は使えず、アナログ系の物が必要となったり、便利に感じたりもします。特に最近では、地震や大雨による大規模な自然災害が日本各地で起こり、停電・断水等が発生し、基本的な日常生活にも支障を来す事態が多々発生しています。いつ・どこで、そのような災害に遭遇するかは分かりません。そのようなデジタルを使用できない「デジタル難民」に陥った状況下で、アナログ器機やアナログ手法を活用できるかどうかは、極端かも知れませんが生死に関わる可能性があるとも言えるのです。

災害時に限らず、普段の生活場面でも自書すること（名前を書いたり、各種書類に記入したり、）があつたり、実際に手足を使わなければいけない場面があつたりと、アナログの場面に結構遭遇します。普段の子どもたちで例えると、タブレットで文章を打ち込めば、正しい漢字に変換した文章になりますが（漢字が正誤もインターネットで調べられる）、タブレット使用不可の状況では、正しい漢字を使った文章を書くには、国語辞典や漢和辞典で調べる作業が必要です（鉛筆で文字を書くこと自体もアナログですが・・・）。
このように考えると、デジタルは勿論のこと、アナログも取り扱える人の方が、社会に出て生きていける確率は高まるのではないかと考えています。

現在、MLB（メジャーリーグベースボール）で大活躍する大谷翔平選手。本来はピッチャーとバッターの二刀流ですが、肘を手術したため、今シーズンはバッター（DH）に専念し、それでも超一流の活躍をしています（9月23日時点で、ホームラン数と盗塁数が、これまでの記録42-42を大きく上回るほど53-55）。ピッチャーとしても一流なので、来シーズンはまた二刀流として、投打で大活躍することでしょう。
世界的な大活躍まではいかなくてもいいので、子どもたちには、デジタルとアナログの“二刀流”をこなせるようになってほしいと思っています。理想は何でも知っている・できる人です。



■ 子どもたちの活動の紹介①

[1・2年大根収穫体験]

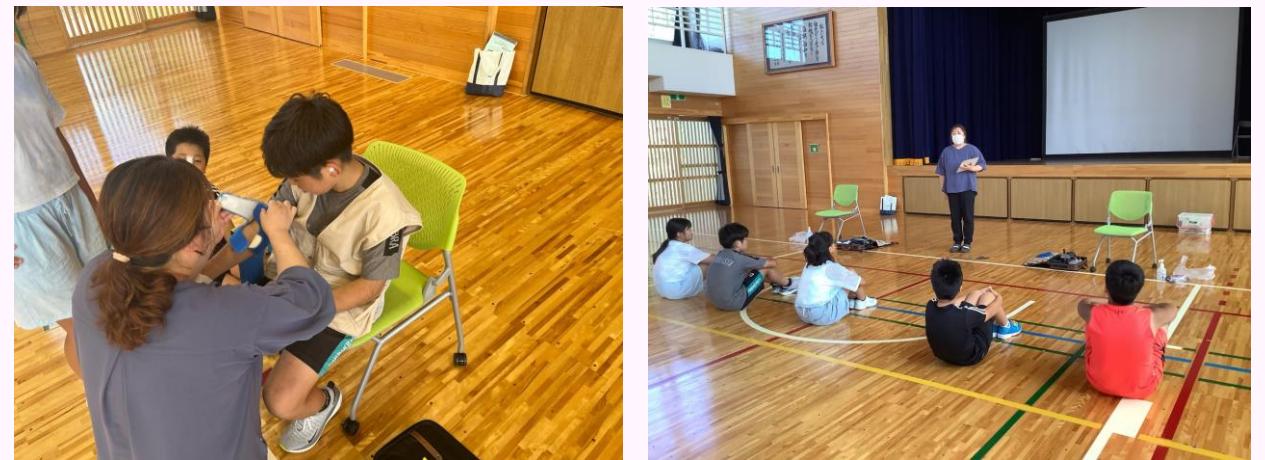
9月13日（金）、大根収穫体験を行いました。六ヶ所村青年農業者経営協議会の協力のもと行いました。特に、子どもたちは、抜き方を実演してくださった方が、大きくて重い大根をたった1秒で抜く姿に感動していました。収穫後に大根をもらい、子どもたちは喜んでいました。



■ 子どもたちの活動の紹介②

[5年 高齢者疑似体験]

9月13日（金）、高齢者疑似体験を行いました。5年生は、総合的な学習の時間に「福祉」をテーマに学習しています。社会福祉協議会の方が来校し、行いました。器具を付けて高齢者が肘や膝を曲げにくいことを体験したり、車いすを押してみたり、乗ってみたりしました。高齢者の方が苦勞して暮らしているのを体験することで、福祉の大切さを学んでいました。



■ 子どもたちの活動の紹介③

[3・4年 キャベツ収穫体験]

9月24日（火）、キャベツの収穫体験を行いました。身近な地域に、普段食べているキャベツがたくさんあることに感激していました。また、機械で一気に刈り取る様子も見学し、驚いていました。子どもたちは、農家の方の話を聞いたり、収穫体験したりすることで、農業への関心を高めていました。



■ 子どもたちの活動の紹介④ [4年 いのちのお話出前講座]

9月5日(木), 性教育プロジェクト「あかり」の助産師さんをゲストティーチャーとして, いのちのお話出前講座を行いました。当日は, 保護者の方もたくさん参加してくださり, 産まれてくる赤ちゃんの大きさや成長の様子, 命の大切さについて学びました。子どもたちは, 赤ちゃん(人形)を抱っこする体験も行い, 真剣に学習に臨んでいました。保護者の方からのお手紙にも感動していました。



■ 子どもたちの活動の紹介⑤ [3年 酪農学習・バター作り]

9月4日(水), サンライズヒルファームの阿部亨さんをお招きし, 牧場の仕事や牛の特徴について学びました。また, バター作りも体験することができました。酪農に携わっている方のお話をしっかりと聞くとともに, いろいろな体験を通して, 酪農に対する関心を高めることができました。

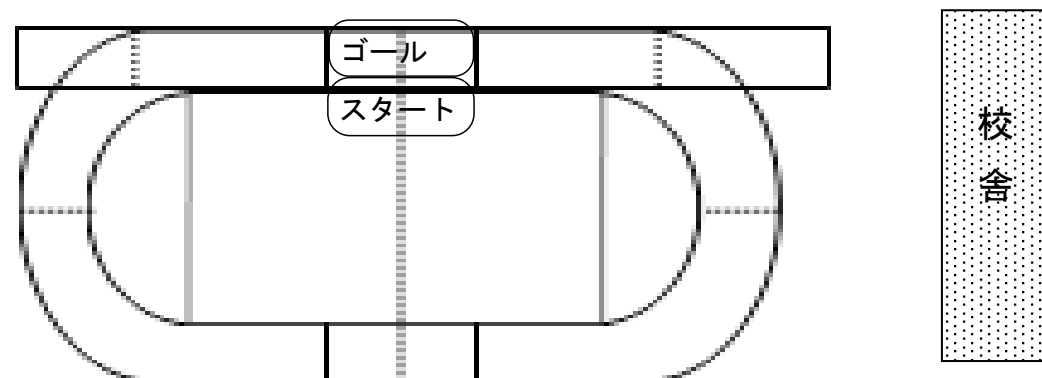


◎ 10月の行事予定

- 1日(火) 4年校外学習(郷土館) 発育測定 委員会
- 2日(水) 集金日 マス計算コンテスト
- 3日(木) 読み聞かせ
- 4日(金) マラソン記録会
- 7日(月) マラソン記録会予備日
- 8日(火) 図書ボランティア スクールカウンセラー来校
- 9日(水) 全校集会
- 10日(木) 短縮午前4時間授業(給食あり) 北地区研のため
※児童下校 12:15 ※バス 12:20
- 11日(水) 芸術鑑賞教室(スワニー)
- 14日(月) スポーツの日
- 16日(水) 風の子集会総練習
- 19日(土) 風の子集会
- 21日(月) 6年校外学習(八戸火力発電所)
- 22日(火) 3年よい食習慣定着促進事業 図書ボランティア
スクールカウンセラー来校
- 25日(金) Q-U検査
- 26日(土) 西地区PTA地域連携学習会(六ヶ所高校)
村連P研究大会(スワニー) 村民文化祭~27日
- 28日(月) 風の子集会交換休業日
- 29日(火) クラブ
- 31日(木) 1~3年校外学習(カワヨグリーン牧場)

【マラソン記録会のお知らせ】

- ・日時 10月4日(金) 10:15~11:10
- ・距離 1・2年:3周(600m) 3・4年:4周(800m)
5・6年:5周(1000m)
- ※開会式終了後, 1・2年→3・4年→5・6年の順番で走ります。



- ★当日は, 保護者の方も参観できます。児童への温かい応援の言葉をお願いします。
- ★保護者の方はグラウンド内に入り, 競技に支障がない外周で応援をお願いします。
- ★雨天の場合は, 10月7日(月)に延期になります。(マメールにてお知らせ)
- ★車は, 共用駐車場に停めてください。